



第40回奥の細道象潟全国俳句大会

問 奥の細道象潟全国俳句大会事務局(生涯学習課内) ☎38-2171

令 和6年度第40回奥の細道象潟全国俳句大会を開催します。
第40回開催を記念し、九十九島および蛸満寺での吟行句会も行います。ぜひ参加ください。

- ▷日時 8月3日(土) 10:00～16:00
- ▷会場 象潟公民館
- ▷内容 ・吟行句会 10:00～12:00
・吟行地 九十九島および蛸満寺
・大会 14:00～16:00

▷大会選者 岸本 尚毅 さん
(角川俳句賞選考委員)



▲岸本尚毅さん近影

《投句の受付について》

現在、投句を受け付けています。
投句締切は6月21日(金)です。
詳しくは、市役所や公民館にある開催要項(投句用紙)や右記のQRコードから確認できます。

市HPはこちら



象潟郷土資料館からのお知らせ

問 象潟郷土資料館 ☎43-2005

①象潟郷土資料館企画展

■企画展「『おくのほそ道』最北の地・象潟」・池田修三作品展「Look一まなざしー」

い にしえの象潟は、百前後の島を浮かべた入り江で、能因や西行が歌を詠んだ歌枕の地として知られていました。芭蕉の『おくのほそ道』は歌枕を訪ねる旅であり、象潟は目的地の一つでした。今回の展示では、芭蕉が訪れた最北の地・象潟はどんな風景だったのか、また芭蕉が訪れたことは、その後の象潟にどんな影響を与えてきたのか、さまざまな資料から紹介します。なお、池田修三作品展「Look一まなざしー」を同時開催します。

展示初日は入館無料です。展示説明会を行いますので、参加を希望する方は時間まで来館ください。

- ▷展示期間 6月8日(土)～令和7年5月25日(日)
- ▷展示説明会日時 6月8日(土) 10:00～



▲牧野雪傳筆「芭蕉像」
(象潟郷土資料館蔵)



▲秋の女 (1963)

②秋田県立図書館特別展示

■木版画家・池田修三作品展「ものがたり」

- ▷展示期間 5月30日(木)～
6月23日(日)
※水曜日休館

▷会場 秋田県立図書館
(秋田市)



③池田修三生誕100周年記念作品集「ものがたり 池田修三の木版画の世界」再販

昨年発売し、好評につき完売となっていた作品集を再販します。

▷取扱店 象潟郷土資料館、道の駅象潟ねむの丘(発送可)、山海堂書店、文林堂書店、加賀谷書店(秋田市)

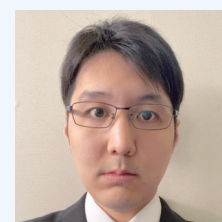
ものがたり
池田修三の木版画の世界



お口の健康を考える



問 健康推進課 ☎32-3000



歯の根元にできる
むし歯について
(こんめん しよく
根面う蝕)

小松歯科医院(由利本荘市)
小松 周平 先生

むし歯は文字通り歯にできる病気ですが、歯のどこにできるかで呼び方が変わることをご存知ですか? エナメル質にできたらエナメル質う蝕、歯の溝にできたら小窩裂溝(しょうかれっこう)う蝕などと呼ばれます。今回は、歯の頭の部分ではなく根元にむし歯ができる根面う蝕についてお話をしたいと思います。

根面う蝕とは

歯の根元の部分は通常は歯ぐきに隠れていますが、加齢や歯周病などが原因で歯ぐきが下がり、歯の根元が露出してしまうことがあります。歯の根元は噛むところである頭の部分に比べて弱く、むし歯になりやすいとされています。このため根元だけがむし歯になってしまう方がいて、特に40歳以上に多く見られます。また、だらだらとした飲食習慣も原因の一つです。

根面う蝕の特徴として、しみ、痛いなどの自覚症状があまり無くその進行もゆっくりであり、また歯の根元はお口の外からは唇に隠れてしまい見えにくいため、むし歯が大きくなっていてもなかなか自分では気づきにくいといった点があります。



根面う蝕にならないために

まず、根面う蝕にならないようにするには普段からどんなことをしたほうが良いのか見ていきましょう。

- ①歯と歯の間を磨こう：フロス(糸ようじ)や歯間ブラシを使って上手に磨いてあげましょう。
- ②歯ぐきを下げないようにしよう：歯周病など歯ぐきを下げたままのお口の中の病気や習慣は色々あります。歯医者に行って治療をしましょう。
- ③歯の根元を優しく丁寧に磨こう：力を入れて磨く必要はありませんが、ブラシの毛先が歯の根元に当たっていることを確認しましょう。



根面う蝕になってしまったら

根面う蝕になってしまった場合、その治療にはどのような方法があるのでしょうか。

- ①経過観察：むし歯が硬い場合は進行がほとんどないため様子を見ることがあります。
- ②修復治療：いわゆる「削って詰める」治療です。むし歯が進んでいく場合に行います。
- ③フッ化物の使用：フッ素の添加されたお薬や歯磨き粉を使って、歯を強化し虫歯になりにくくします。

定期的にかかりつけの歯科医院に通って、検査・治療を受けることはとても重要です。